

【氏名】

松野澄江(まつの すみえ)

Matsuno Sumie

【所属(職位)】

愛知産業大学短期大学(准教授)

【取得学位】

博士(教育)

【略歴】

1996年9月 名古屋外語専門学校 非常勤講師(至 2004年3月)
1997年4月 愛知産業大学短期大学 通信教育部 非常勤講師(至 2017年3月)
2001年4月 愛知県立大学 非常勤講師(至 2017年3月)
2002年10月 名古屋大学 非常勤講師(現在に至る)
2006年4月 名古屋学院大学 非常勤講師(至 2017年3月)
2007年1月 テンプル大学大学院教育学研究科 博士課程 TESOL専攻修了
2007年1月 学位 博士(テンブル大学 学位論文「Self-, Peer-, Teacher-assessment in Japanese University EFL Writing Classrooms」)
2010年4月 金城学院大学 非常勤講師(至 2017年3月)
2012年4月 名城大学 非常勤講師(至 2017年3月)
2017年4月 愛知産業大学短期大学 通信教育部 准教授(至現在)
2020年4月 名古屋市立大学 非常勤講師(至2021年3月)

【主な担当科目】

英語オーラルコンポジション・英語科教育法Ⅰ・英語科教育法Ⅱ

【主な研究分野】

英語教育・言語テスト・ICT活用

【所属学会等】

大学英語教育学会(JACET)

【主な研究テーマ】

学生による相互評価と自己評価、教師の評価について
授業におけるICTの活用
通信教育における動機の変容について

【主な研究・発表等業績】

1. Matsuno, S. (2022). Conducting peer evaluation in the video conference system, ZOOM: A comparison of two techniques, JACET Journal of Developmental Education, 2, 78-92.
2. 松野澄江 (2023). 英語ライティング授業におけるMentimeterの活用, 愛知産業大学短期大学紀要, 第35号, 51-62.
3. Matsuno, S. (2023). Peer Assessment Using Google Forms. *The 62nd JACET International Convention*.
4. Matsuno, S. (2024). Improving ESL Assessment with ChatGPT Assistance. Aichi Sangyo University College, 36, 69-78.
5. Matsuno, S. (2024). Peer Assessment Using Google Forms. JACET Journal of Developmental Education, 4, 42-55.

【社会的活動】

1. 正社員一般社団法人かにえ子ども日本語の会「夏休み宿題教室」英語指導 (2018年7月～現在に至る)
2. 災害語学ボランティア、語学ボランティア (2018年4月～現在に至る)

【その他の活動】

「Language Testing in Asia」(Published by Springer) 論文査読者